

第24回 神奈川県障害者技能競技大会 製品パッキング 公開課題

1 課題

- ①コーナーの組立
- ②化粧箱の組立
- ③商品の梱包

2 実施内容及び実施手順

以下の内容及び手順にて各課題(各作業)を実施し、各課題(各作業)を課題1から課題3の順に行う。なお、各課題(各作業)の間にそれぞれ休憩時間を設ける。

課題1(詳細課題図①)

説明→練習→作業実施(折り曲げ線に沿ったコーナー材の折り曲げ)(50個完成又は10分)

課題2(詳細課題図②)

説明→練習→作業実施(折り曲げ線に沿った化粧箱の折り曲げ→化粧箱の組立→スリーブ組立→仕切の組立→化粧箱への組込み)(20個完成又は15分)

課題3(詳細課題図③)

説明→練習→作業実施(商品の箱入れ→外箱組立→外箱に商品を入れる)(5個完成又は10分)

3 実施時間

各課題説明5-10分 練習5分 競技間休憩20分を含め120分の予定

4 採点基準

課題1 速さ(出来数)

正確さ(課題図通りに折り曲げ線で折れているか 組み立てが雑でないか)
見栄え(完成品の並べ方・向き等)

課題2 速さ(出来数)

正確さ(パーツに間違いはないか フタの締め具合(1cm以内)等)
見栄え(仕切りBが落ちていないか 完成品の並べ方・向き等)

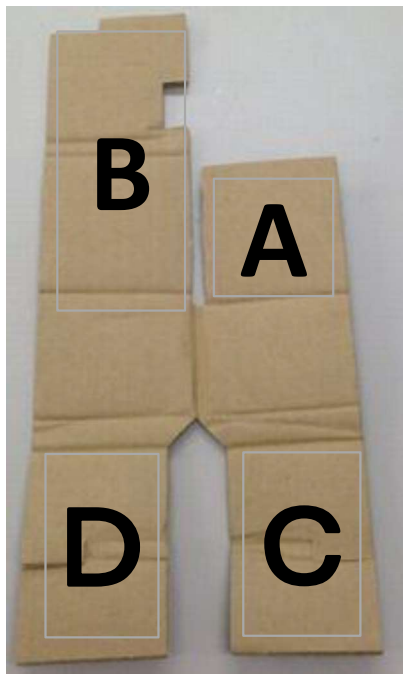
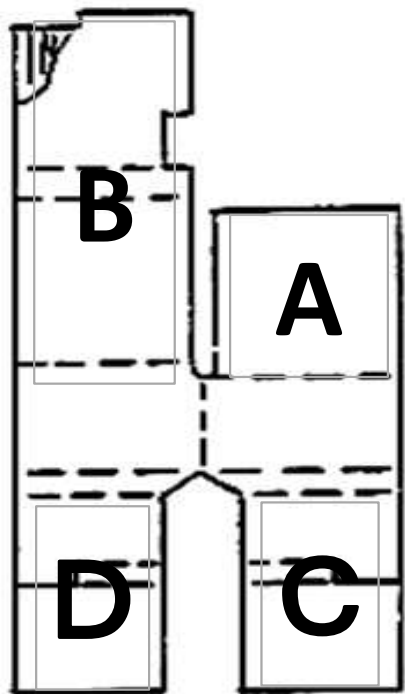
課題3 速さ(5セット完成までの時間)

正確さ(商品が指示通り入っているか 梱包材は正しく使用しているか等)
見栄え(テープのはがれ・長さ・曲がり・ヨレ 箱ズレ等)

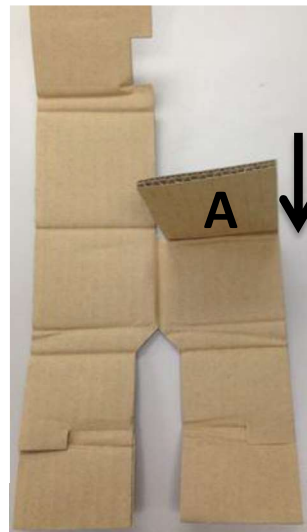
5 注意事項

- ・障害特性により、競技参加において必要とする補助具等がある場合は、事前に事務局に申し出ること。ただし、競技の公平性や、会場設営の都合等を考慮した結果、必ずしも希望に添えない場合があること。
- ・これらの補助具等は、競技者自身が持参し、大会当日に競技委員立会いのもと導入する。ただし、導入に関して不具合があっても特別な配慮はしないこと。

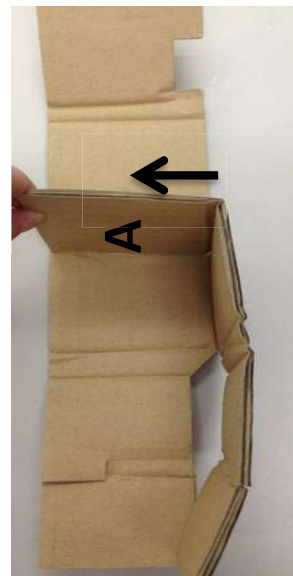
課題図① 「コーナーの組立」^{くみだて}



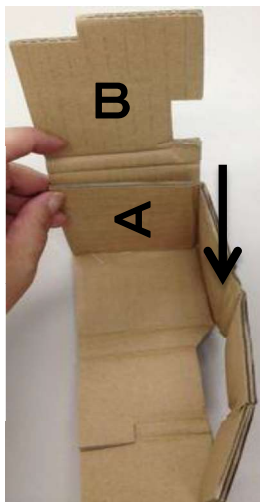
①Aを^{てまえ}手前に^お折ります



②①^{ひだりがわ}左側に^{たお}倒します



③Bを^{てまえ}手前に^お折ります



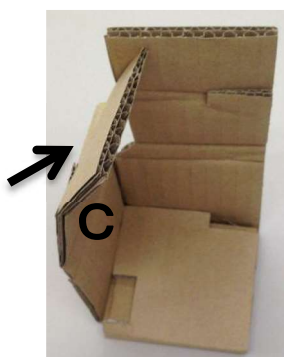
④Bの^{うへはんぶん}上半分をAを^ま巻き^こ込^{よう}む^お様に折ります



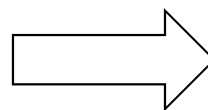
⑤向きを^か変^かえます



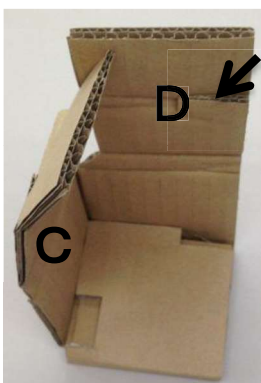
⑥Cの^{うへ}上を^お折ります



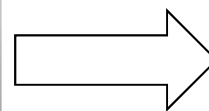
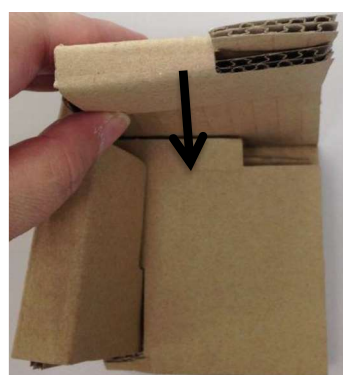
⑦⑥で折った部分を^お巻き^こ込^{よう}む^お様に折ります



⑧Dの^{うへ}上を^お折ります



⑨⑧で折った部分を^お巻き^こ込^{よう}む^お様に折ります

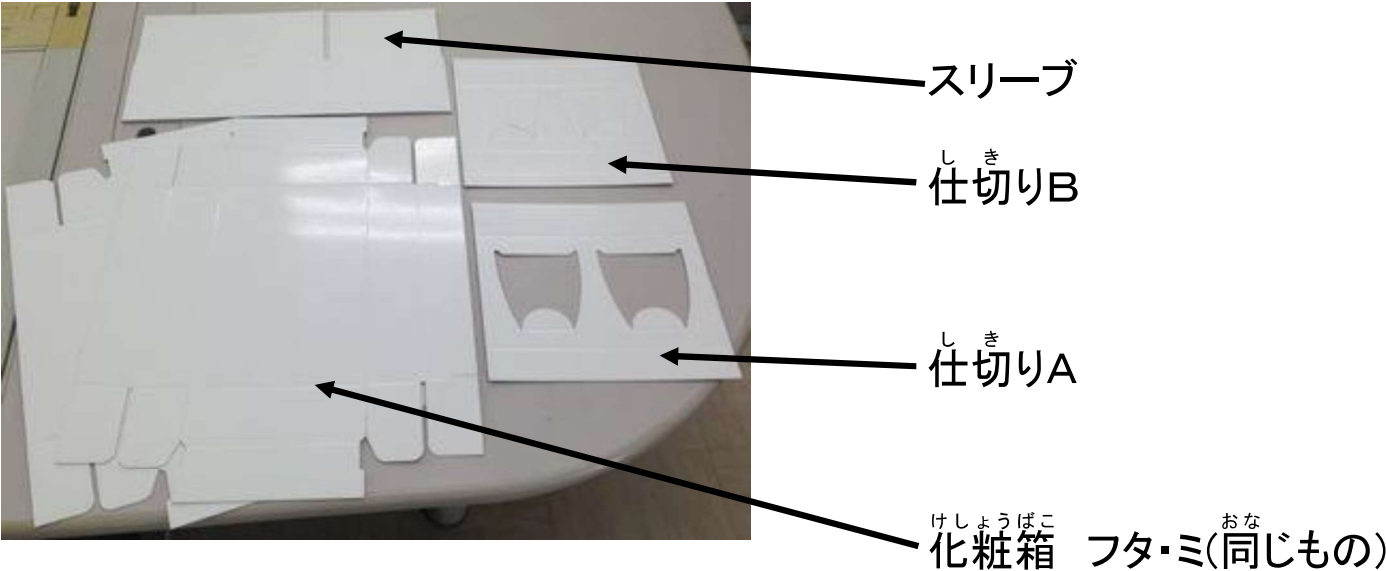


完成！！

できあ 出来上がった物は同じ向きに置いて下さい

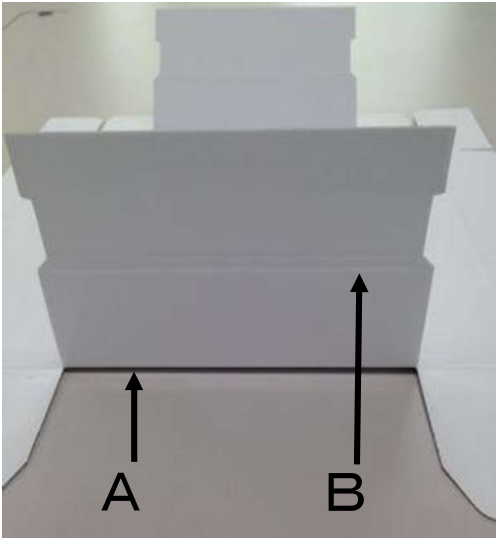
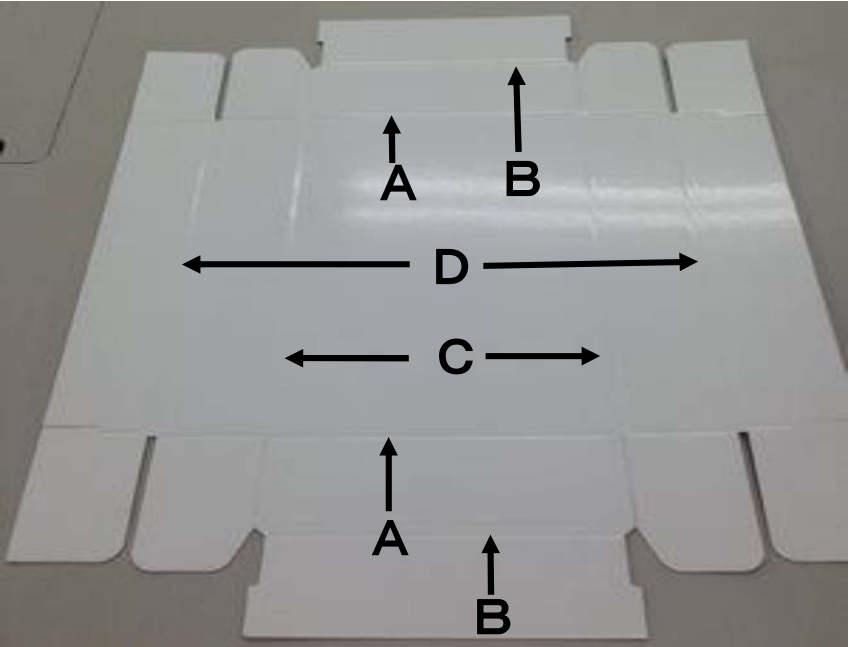
けしょうばこ くみたて
課題図② 「化粧箱の組立」

(1) 材料



(2) 化粧箱を組立てる

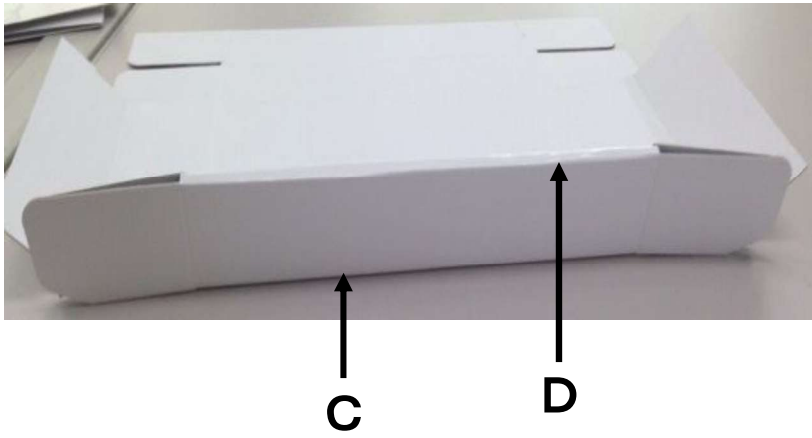
ABCDに折り目を付けます



- ①Aは谷折り
- ②Bは「へり」をつけて折ります



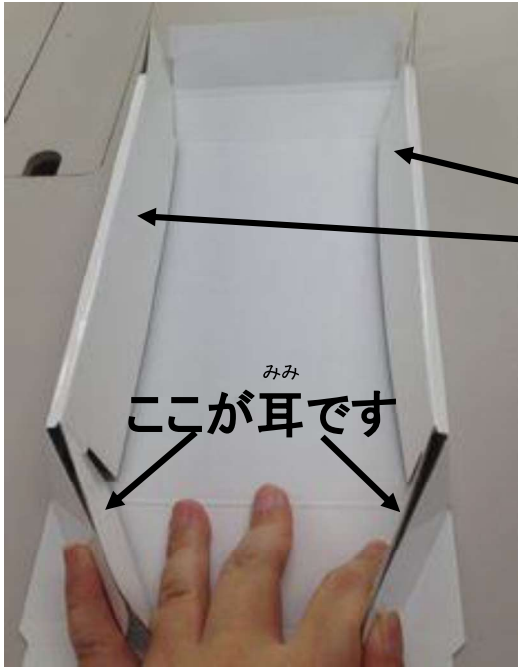
- ③反対側も同じ様に折ります
- ★折ったら一度元に戻します



④Cは谷折り

⑤Dは「へり」をつけて折ります

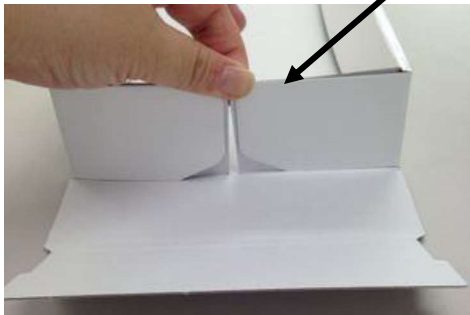
⑥反対側も同じ様に折ります



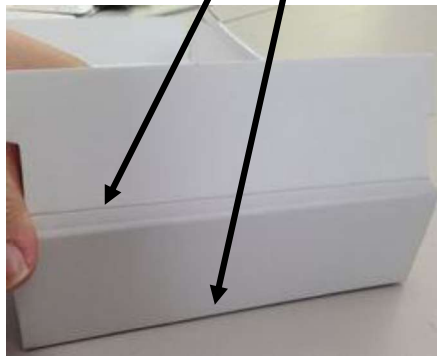
⑦両側とも折り終わった状態で

耳を折ります

①②で折り目をつけた所を
内側に巻き込みます



耳を折ります



①②で折り目を付けた所を



内側に巻き込みます



⑧反対側も同じ様に折ります

★これを2個つくります

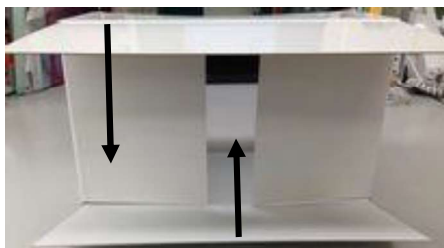
(3) スリーブを組立て化粧箱に組み込む



⑨スリーブを広げます



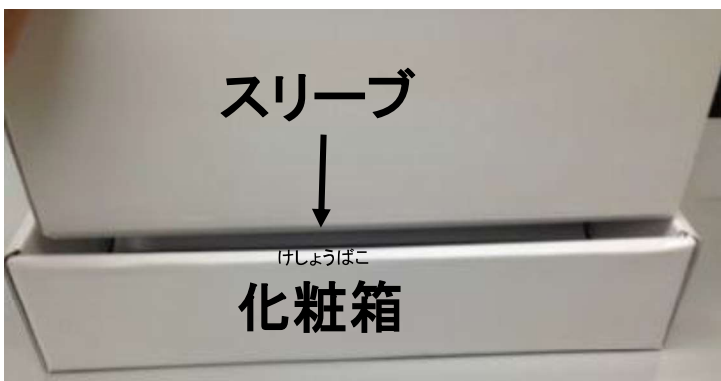
⑩下の部分を短い方を内側に折ります
反対側も折ります



⑪長い方も内側に折ります



⑫スリーブの完成です
★下から見えています

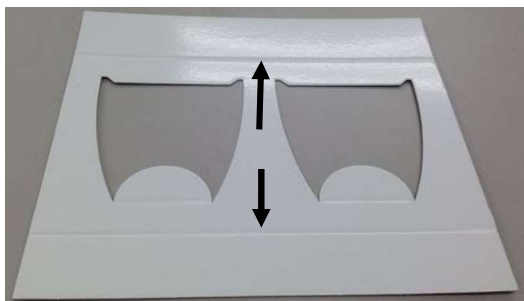


⑬完成したスリーブを(2)で作成した
化粧箱に組み込みます



⑭下までしっかり差し込み完成です

(4) 仕切りAを折り化粧箱に組み込む



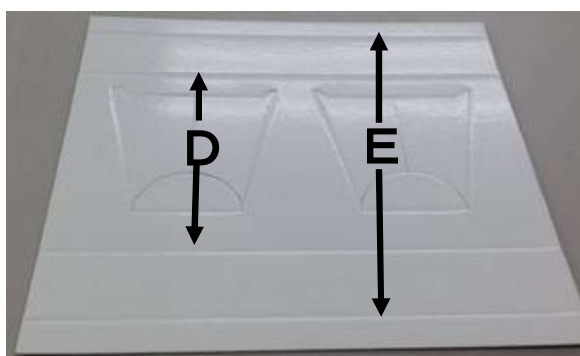
⑮線のところを山折りします



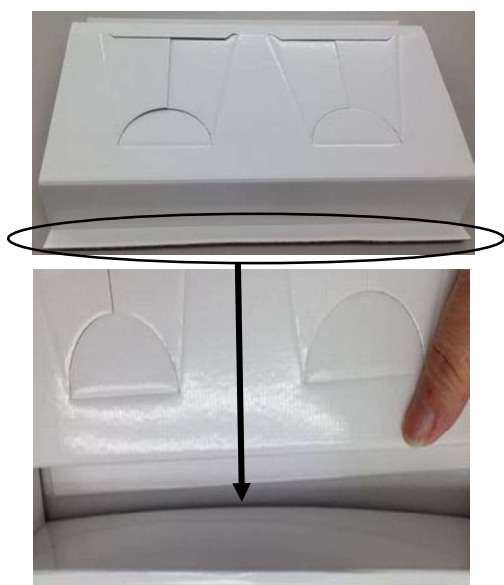
⑯(3)で組み立てたスリーブに入れます
下までしっかり差し込み完成です



(5) 仕切りBを折り化粧箱に組み込む

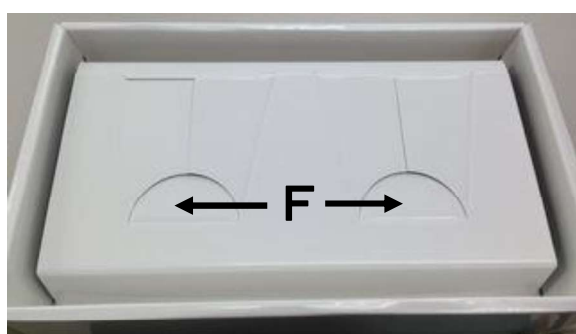


⑰線Dのところを山折りします
線Eのところを谷折りします

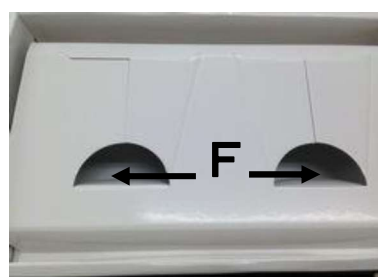


⑱仕切りBを(2)で作成した化粧箱に
差し込みます

○の部分を下↓の所に差し込みます
★上下両方差し込んで下さい



⑲Fの部分の折って完成です



(6)フタを閉める



②(4)で作成した物を下に置きます
(5)で作成した物でフタをします

★実際は商品が入りますので
フタの向きに注意しましょう



フタをかぶせたら押します

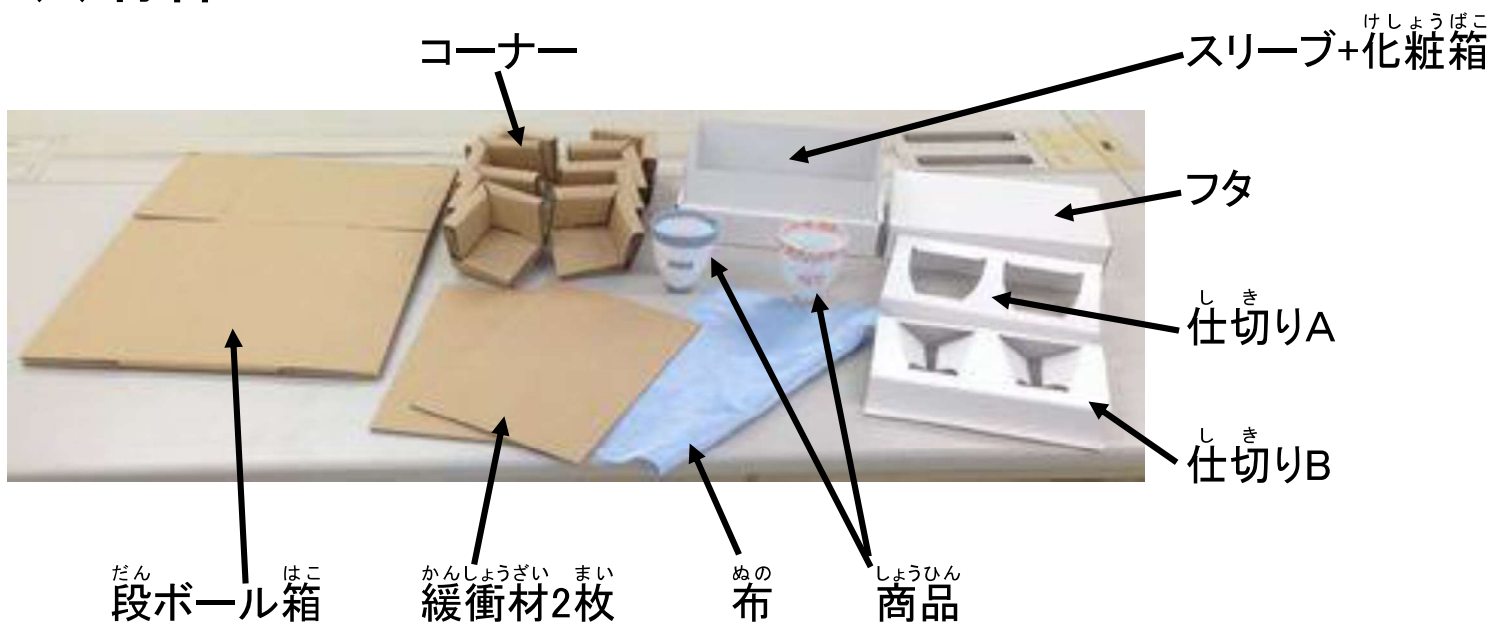


下までしっかり押したら完成です
★フタが1cm以上開いていたら減点です

出来上がった物は同じ向きに置いて下さい

課題図③ 「商品の梱包」

(1) 材料



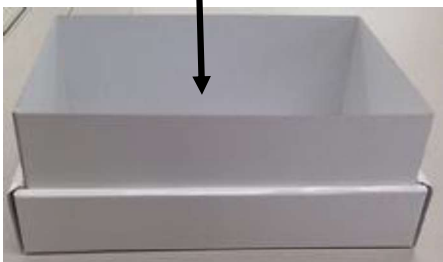
(2) 商品を箱に入れる



ぬの 布と仕切りAを準備します



① 仕切りAに布をかぶせます



② 布をかぶせた状態でスリーブの中に入れます
★仕切りの周りの布は中に折り込みます



③ 下までしっかり差し込みます
★布のはしが出ないようにしてください



- ④商品しょうひんを入いれます
色いろが2種類しゅるいあるので違ちがう色いろを入いれて下ください
★テほうープがはうえってある方が上うです



- ⑤箱はこに詰つめます 商品しょうひんが動うごかない様ように
しっかつり詰つめて下ください
★色いろは違ちがう色いろが入はいっていれさば左さ右みぎどちらでも
大だい丈じょう夫ぶです

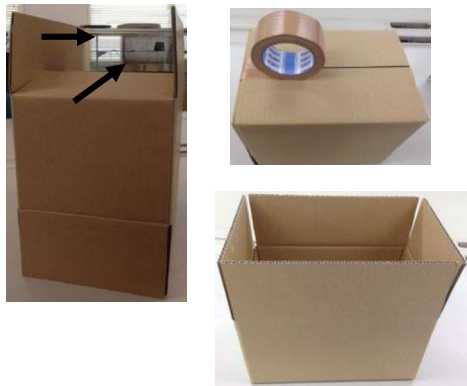


- ⑥フふタをししめます
Aの部ぶ分ぶんが商しょう品ひんの下したにき来きます
逆ぎやく向むきではフふタがししまりません



- ★下したまでしっかおりしかんたら完せい成せいです

(3) 段ボールに詰める



⑦ 段ボールを組立てます

短い方から折ります

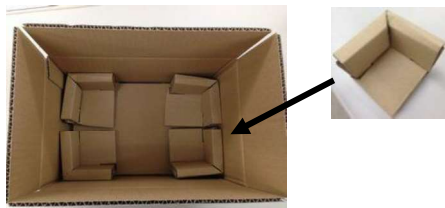
長い方を折ったらテープで止めます

テープを貼った面を下にします

★テープがはがれていたり曲がっていると減点です



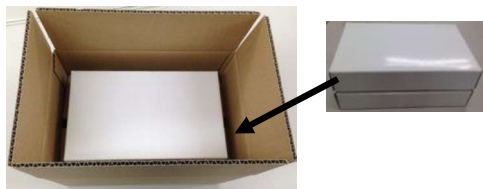
⑧ 商品を保護するために緩衝材を1枚しきります



⑨ 課題①で作ったコーナーを四隅に

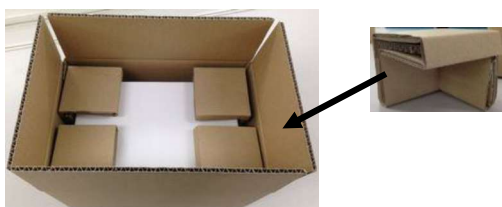
上向きにならべます

★向きに注意してください



⑩ 商品が入った箱を入れます

★必ず上向きに入れてください



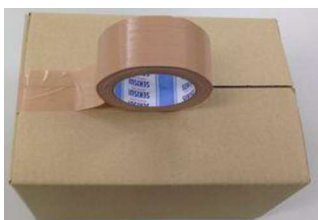
⑪ 課題①で作ったコーナーを四隅に

下向きにならべます

★向きに注意してください



⑫ 商品を保護するために緩衝材を1枚しきります



⑬ ふたをしてテープで止め完成です



この部分のテープが
5cm以上になると減点です

